

# 広報 しらたか

おしらせ版

## 町の人口

2月1日現在

人口	16,780人 (-15)
男	8,189人 (-5)
女	8,591人 (-10)
世帯	4,727戸 (+2)

( ) は前月との比較

3月の業務時間延長日  
3/6,13,20,27

## 中央公民館展示案内

### ●1階ロビー

美術コーナー① 2月に引き続き3月31日まで  
**故・梅津五郎画伯の絵画を展示します。**  
 町に寄贈していただいた作品です。



▲HOTEL RIBELIA (1963年)

美術コーナー② 3月1日から4月30日まで

### 「木目込み人形作品展」

木目込み教室と扇葉会の皆さんの作品  
 代表 千葉君子さん(荒砥乙)



### ●文化実習室 特別展

### 「第20回県展入賞入選作品展」

#### ▼期間

3月3日～9日 書道  
 3月11日～16日 絵画・写真・彫刻・工芸



### ●1階フロアー

書 白楽天『陶潜の体なるに效う詩』より  
 海野翠玉さんの書です。

## ギャラリーあんない

●鮎貝郵便局ロビー  
 「創作刺し子展」  
 赤間きみさん(鮎貝)  
 (2月28日まで)

(今回をもちましてロビー展は終了となります。)

●鮎貝地区公民館ギャラリー  
 (開催日:月～土曜日)  
 「あゆかい保育園小さな作品展」  
 (2月28日まで)

「キルトサークルみやま作品展」  
 代表 須田孝子さん(深山)  
 パッチワークタペストリーの展示  
 (3月1日から31日まで)



# 2.22

FEB  
2006  
NO. 939

# 白鷹町文化交流センター整備計画について

広報しらかで7月からお知らせしてまいりました「白鷹町文化交流センター」について、現在の検討状況をお知らせいたします。

## 公益施設見直しに至る経過

これまで、ご説明申しあげてきました公益施設の施設機能について、議会と協議させていただきましたが、施設に対する町民の合意という点について、議会の認識と隔たりがあることを確認し、これまでお示ししたホール機能を将来構想といたしました。これらのことを基本に、これまで検討してきた施設内容を踏まえ、鮎貝まちづくり事業調査特別委員会とも調整させていただいたものです。

## 文化交流センターが 目指すもの

白鷹町文化交流センターは、これまでお知らせしておりましたように「文化・交流・人づくり」によるまちづくりの拠点とすることを目指しています。

「文化」とは、町民文化力を高め、また他地域の人々も迎え、白鷹の新しい力・持続的な力・元気な力を創ること、「交流」とは、人的・文化的・経済的交流を活発にし、価値の集積・吸収・発信を高め、活力あるまちを創ること、「人づくり」とは、町民のより高

い心の豊かさ、次世代を育む力と町民力の向上によるまちづくりを行うことを指しています。また、それぞれが互いに関連し、融合し、相乗効果を高めるような仕組みづくりをしていきたいと思えます。

## 施設構成について

施設の構成はこれまで、屋内施設としてホール、ギャラリー、会議・事務室、付帯施設（ロビー、トイレ等）、また屋外施設として広場、駐車場を基本構成として町民の皆さ

まに提案してまいりました。しかし、後年度まで影響する維持管理費を心配する意見があり、町としては、維持管理費を可能な限り圧縮するため、これまで提案していた固定500席規模のホール機能については、今後の機が熟したときに整備するものとして先送りすることにしました。

現在、計画している施設の機能は、大きく分けると「情報・文化発信空間」「世代間交流空間」「感性創造空間」の3つの機能を持つ施設です。それぞれの機能とイメージを表すと左ページのようになります。また、屋外の交流広場と屋内施設が相互に連携できる

仕組みづくり、施設づくりをしていきたいと考えています。

## 事業費について

事業費については、基本設計に入らないと具体的ではありませんが、当初の計画で示した12億円よりは可能な限り圧縮すべきと考えています。また、施設の維持費についても可能な限り負担が少なくなるよう、施設設計や運用方法を検討してまいります。なお、今年度3月の補正予算案には、用地購入費として

2億6070万円を計上する  
 予定です。この費用について  
 は、座談会等でご説明したと  
 おり、国のまちづくり交付金  
 と過疎債の有利な財源を活用  
 してまいります。

これからの進め方について

現在考えている基本的な施設機能をお示しましたが、今後6月を目途としてさらに詳しい事業の内容、施設の機能と構成などを検討してまいります。6月以降は基本設計と実施設計を行い、平成21年度中の完成を目指します。

この施設を活用してどんな事業を行い、どんな使い方をすることにより、文化・交流・人づくりを主体としたまちづくりにつなげていくか、今後さらに具体的に詰めていく予定ですので、皆さまからのご意見をぜひお寄せください。

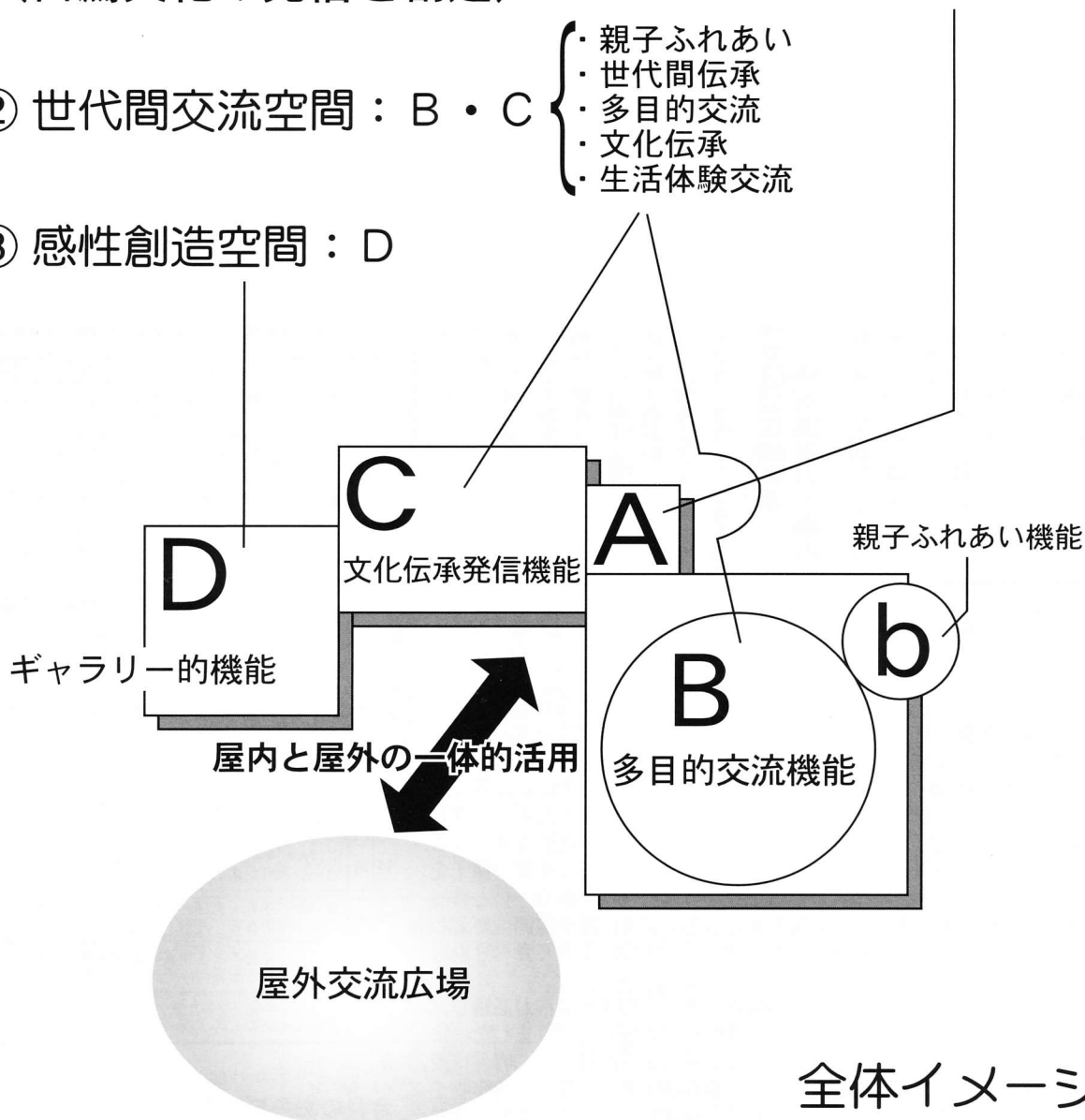
■問い合わせ 政策改革課  
 策企画係 (☎8516123)

文化交流センター施設イメージ

- ① 情報・文化発信空間：A (白鷹文化の発信と創造)
  - ・ 入口・案内
  - ・ 資源情報(町情報)コーナー
  - ・ 町民創作物販売コーナー

- ② 世代間交流空間：B・C
  - ・ 親子ふれあい
  - ・ 世代間伝承
  - ・ 多目的交流
  - ・ 文化伝承
  - ・ 生活体験交流

- ③ 感性創造空間：D



全体イメージ

# おしらせ

●農業委員会からのお知らせ：3月の農業委員会総会は3月27日(月)です。農地法関係の申請しめきりは3月10日(金)です。

■問い合わせ 農業委員会農地調整係 ☎85-6128

▼対象 定住外国人で子育て中のお父さん・お母さん

▼締め切り 2月28日(火)

▼共催 白鷹町日本語学校

▼申込・問い合わせ 子育て支援センター(健康福祉課内) ☎8610212

置賜広域行政事務組合では、事業所から出される事業系廃蛍光管について、平成18年4月1日から一切受け入れをしないことになりました。今後、事業所から廃蛍光管を出される場合は、事前に産業廃棄物の運搬・処理契約が必要になります。詳しくは、次の業者とご相談ください。

なお、生活系(一般家庭)の廃蛍光管については今までどおり収集します。

①テルス(株)

▼所在地 白鷹町大字荒砥甲433-5 ☎8512910

②(株)ウエストテック山形

▼所在地 東置賜郡高島町大字福沢1797-19 ☎023815713799

▼どこで 健康福祉センター

▼内容 講演と実技

▼講師 我妻淳一さん(米沢歩こう会)

▼主催 元気ニコニコ推進会議

▼問い合わせ 健康福祉課健康推進係 ☎8610210

歴史講演会

▼いつ 3月3日(金)午後1時30分～3時15分

▼どこで 中央公民館大会議室

▼内容

①研究発表「廻り屋遺跡について」発表者 平吹利数さん(町文化財保護審議会会長)

②講演「発掘された白鷹町の古代遺跡」

講師 佐藤庄一さん(県埋蔵文化財センター調査研究部長)

▼参加費 無料

▼締め切り 2月27日(月)

▼主催 白鷹町史談会 白鷹町

置賜地域のグリーン・ツーリズム実践者間のネットワーク組織立ち上げと、ネットワーク活動の先進事例をお聞きする研修会が開かれます。また、組織化にあたり、ネットワークでは会員を募集しています。気軽にお問い合わせください。

▼いつ 3月1日(水)午後2時30分～(研修会)

▼どこで めざみの里観光物産館(道の駅いいで)

▼講師 田村えり子さん(つがるほっとステイネットワーク代表/青森県岩木町)

■問い合わせ 産業振興課観光交流係 ☎8516126

置賜地域フォーラム

結婚にテーマを絞り、若者が結婚に対して考える場です。

▼いつ 3月11日(土)午後6時～9時(受付午後5時半)

▼どこで グランドホクヨウ南陽

▼内容

①講演「ウエディングプランナーから見た若者の結婚観と現在の結婚事情」

講師 武田靖子さん(パレスグランデール企画室長)

②立食交流パーティー(自己紹介ゲーム、フリートーク等)

▼対象 20歳～40歳代の未婚の男女(各30人程度)

▼参加料 男性2500円 女性1500円

▼申込・問い合わせ 山形県女性青少年政策室少子化対策担当 ☎023163012668

結貝地区公民館事業

特別講演のご案内

町民の皆さんの防災、安全安心な暮らしのための講演会です。ぜひご参加ください。

▼いつ 2月26日(日)午後1時30分～3時30分(受付午後1時15分)

▼どこで 結貝地区公民館

▼内容

①基調講演「西置賜活断層が動く前に・地震に対する心構え」

講師 有川正彦さん(山形県

【3月の学校給食献立表】

日曜	献立名
1 水	食パン 牛乳 ほたてグラタン きんぴらカレーポテト たまごスープ りんごジャム
2 木	ごはん 牛乳 はんぺんチーズフライ 五目豆 けんちん汁 野菜ふりかけ
3 金	●ひなまつりこんだて● 梅かおりご飯 牛乳 さわらの黄金焼き 3色ごま和え 菜の花のすまし汁 ひなまつりデザート
6 月	ごはん 牛乳 やわらかイカステーキ 野菜と小魚のごまびたし マーボー豆腐
7 火	ごはん 牛乳 さばの味噌煮 大根といかの含め煮 もやしのみそ汁
8 水	コッパン 牛乳 ほっとドック ほうれん草のアーモンド和え ベジフルチャウダー ミルメークいちご
9 木	ごはん 牛乳 豚豚 野菜とわかめのおひたし 五目汁
10 金	ハヤシライス 牛乳 じゃがバター グリーンサラダ パナナ
13 月	ごはん 牛乳 和風ハンバーグ 白菜とほうれん草のおひたし なめこのみそ汁 ビビチーズ
14 火	ごはん 牛乳 鶏肉のレモン漬 ひじきサラダ コーン入りたまごスープ
15 水	食パン 牛乳 えびといかのチリソース煮 中華サラダ マロンシチュー
16 木	ごはん 牛乳 ささかまの磯風味揚 切干大根煮 じゃがいもと玉葱のみそ汁 みかん
17 金	ごはん 牛乳 マヨたまカツ ほうれん草のごま味噌和え 華風コーンスープ

## 今月のおらほの食材

町内産 ねぎ・白菜・キャベツ・ごぼう  
県内産 大根

## ちょうりじょうゆうびん ～おしらせ版～

一日一日、春が近づいています。時には冬に逆戻り、震えあがる日もありますが、草や木は確実に準備を進めています。子どもたちも1年間ですいぶん大きくなったのではないのでしょうか。3月3日は、ひなまつり献立の予定です。この1年、たくさんの行事を給食とともに伝えてきましたが、子どもたちの心に残っているものがあれば、ホッとします。小学6年生対象で、恒例となった年に一度のバイキング給食は、これまで3校で実施しました。普段、先生がたや生徒の皆さんと触れ合う機会のない調理場職員も参加させていただき、学校・生徒の様子をお聞きしたり、「おいしい!」「今日しかこんなに食べられないから…」と言ってたくさん食べてくれる生徒の姿に、元気をもらっています。場や雰囲気が変わるだけでも、たくさん食べてくれる生徒たち。決して、胃袋が小さく食べきれないわけではないと感じました。

今年度は、例年にない早い冬の訪れと全国的な大雪で、野菜の価格が高騰し、年明けからは少し献立を変更して提供しなければならない現状となりました。また、町内産の農作物も、大量に使用する給食では数量の確保が難しく、容易に使うことができず残念です。天候に左右されやすい農作物ですが、豊かな農作物を生み出すわが町の気候・風土。来年度は、天候にも恵まれてたくさんの町内産農作物で給食を彩り、お伝えできることを期待しています。白鷹で取れた野菜と聞けば、何よりもおいしさが増すのではないかと思います。



図書館だより

町内出版物の紹介

◇紙芝居『ししまいを見た かめたろう』高橋弘子 作・画
文珠様のおしっ様が見たくて、金魚屋のタライを抜け出したチビ亀。おしっ様を見て大喜びしたが、祭りが終わると行くところがない。どうしよう…。でも、心優しい家族に出会い「かめたろう」と名前まで付けてもらう。紙芝居の絵もすばらしい。ほのぼのとした雰囲気が伝わってくる。
お話の主人公は、高橋さんに助けられた亀がモデルとか。今年度置賜地区自作視聴覚コンクール受賞作品です。

今月の新刊 ここに掲載しているものは一部です。

Table with 3 columns: 書名, 著者名, 出版社. Lists various books like 'アレルギーの子のためのおいしい毎日ごはん' and '愛がない部屋'.

第227回 おはなしの会

3月4日(土) 午前10時より 図書館にて
みなさんおいでください。
楽しい本を準備して待っています。

3月の休館日 6. 13. 19. 27

白鷹町立病院からお知らせ

3月から皮膚科診療を毎週行います

今まで月1回の診療でしたが、平成18年3月から次により毎週1回診療を行うことになりました。

○診療日、時間

毎週金曜日 午後1時30分～午後4時

○受付時間

午前8時30分～午後3時30分

\*白鷹町立病院の診察券(カード)をお持ちの方は、午前7時30分から自動受付機で受付できます。

○医師

山形大学医学部 皮膚科医師

■問い合わせ 白鷹町立病院 (☎85-2155)

町民インディアカ大会
参加チーム募集
3月3日(金)午後7時～
荒砥小学校体育館
18歳以上(高校生除く)
混成
1チーム4人以上8人以内(監督は選手兼任可)
1チーム1000円
3月1日(水)

白鷹太鼓鷹翔会 of メンバー募集
踊り手や打ち手として、一緒に演奏する仲間を募集します。
祭りのイベントで、格好良く、楽しく汗を流しましょう。
募集内容 徳内ばやし
踊り手
②笛の吹き手・太鼓の打ち手
\*詳しくは、お問い合わせください。
申込・問い合わせ 白鷹太鼓鷹翔会代表 向田 (☎85-14309)

地域福祉権利擁護セミナー
3月16日(木) 午後1時～3時30分(受付昼12時)
山形ビッグウェイング
①説明「地域福祉権利擁護事業と成年後見制度について」
②講演「これからの権利擁護と高齢者や障害者の暮らしを支える権利擁護のあり方」
対象 福祉サービス利用における権利擁護に関心のあるかた
民生委員・児童委員など
定員 350人
参加費 500円
締め切り 3月3日(金)
\*詳しくは、お問い合わせください。

農業委員会よりお詫びと訂正
1月に発行されました「農委広報しらかた」の表紙の説明が記載されていませんでした。
表紙の説明
『中山小学校では、地元の里山に入り木の実やきのこを探して自然に親しむ里山体験が行われ、学校で育てた里山もやねぎ、きのこも使ったおいしいも煮ができました。』
また、2ページ下段の白鷹町農業委員会専門部会組織図の農地部会に「安部榮一委員」の名前が記載されていませんでした。お詫びして訂正いたします。
問い合わせ 農業委員会事務局 (☎85-16128)

「結婚相談室」の開設

いつ 3月14日(火)午後1時～5時
どこで 老人福祉センター
相談料 無料
\*事前に連絡があれば、相談時間など調整します。プライバシー厳守。
問い合わせ 産業振興課商工振興係 (☎85-6136)

草むしり講習会:草むしりの上手な作業方法を勉強できます。入会して働いてみたいかたの参加を歓迎します。
3月13日(月) 申込・問い合わせ 長井・西置賜シルバー人材センター (☎84-4535)
3月16日(木) 午後1時～4時

母子健康手帳の交付

お母さんとお子さんの健康を守るために、妊婦さん全員に交付しています。

●随時交付しますが、保健師が留守の場合がありますので事前に電話などでご連絡ください。

●場所：健康福祉センター

赤ちゃん健診

●日程：

月日	健診	対象児
3月1日(水)	3カ月児 9カ月児	平成17年11月生まれ 平成17年5月生まれ
3月22日(水)	1歳6カ月児	平成16年5月9日 ～7月31日生まれ

●会場：健康福祉センター

●内容と受付時間

3カ月児……昼12時30分～午後1時  
9カ月児……午後1時～1時20分  
1歳6カ月……昼12時30分～午後1時25分  
●持ち物：母子健康手帳、バスタオル、問診票、(3カ月・9カ月児は事前に配布、1歳6カ月は郵送) 3カ月児健診のかたは予防接種予診票

●注意：

\*乳幼児問診票と母子健康手帳の「保護者の記録」を必ず記入しておいでください。  
\*1歳6カ月児健診は郵送する問診票で指定された時間においでください。  
\*待ち時間を少なくするため受付時間をずらしていますので、ご協力ください。  
\*お子さんが、当日具合が悪かったり、1週間以内に人にうつる可能性のある病気(みずぼうそう、インフルエンザ、突発性発疹、とびひなど)にかかったりしたときは事前に電話などでご連絡ください。

ポリオ予防接種

小児マヒの予防のため接種を行っています。

●日程：3月15日(水)

●受付時間：午後1時～1時20分

麻しん(はしか)、風しんの予防接種は混合ワクチンによる2回接種になります

現在は、1歳から7歳6カ月までの間に、麻しんワクチンと風しんワクチンを1回ずつ接種する方法です。

平成18年4月1日からは、麻しん風しん混合ワクチン(MR混合ワクチン)を、1回目は1歳から2歳までの1年間で、2回目は小学校入学前の1年間で接種することになります。現在、1歳以上7歳6カ月未満で麻しん、風しんの予防接種がまだ済んでいないお子さんは、できるだけ早く接種するようおすすめします。

年齢	お子さんの接種状況	平成18年3月31日までの接種	3月末まで接種を完了したお子さんのMR混合ワクチンの接種
1歳以上	麻しんのみ接種済み	風しん接種をおすすめします	当分の間、該当しません
	風しんのみ接種済み	麻しん接種をおすすめします	
	麻しん及び風しんともに接種済み	不要	
	麻しん及び風しんともに未接種	最初に麻しん接種、4週間以上おいて風しん接種をおすすめします	

\*平成17年3月生まれのお子さんは、移行時期に当たるので注意してください。不明な点については健康福祉課にご相談ください。

\*平成17年4月生まれのお子さんからは、MR混合ワクチンの2回(1期・2期)接種が該当になります。

●会場：健康福祉センター

●対象：

1回目のかた…平成17年7月～8月生まれ  
2回目のかた…平成16年12月生まれ

\*平成17年1月生まれのお子さんは麻しん、風しんの接種を優先していただくため、次回の対象となります。

\*対象以外のお子さんで接種を希望されるかたは事前にご連絡ください。

●持ち物：母子健康手帳、予防接種予診票

両親学級(後期)

●日時：3月10日(金)

昼12時50分～午後4時15分

●会場：健康福祉センター

●対象：平成18年4月～7月に出産予定のかた

●内容：赤ちゃんの保育と栄養、お風呂の入れ方、家庭教育学級など

●持ち物：母子健康手帳交付時の資料、前期の資料

●申し込みは3月8日(水)まで、お電話でお願いします。

離乳食教室

●日時：3月8日(水)

午前9時30分～11時30分

●対象：離乳食を学びたいかた

●内容：離乳食の進め方、調理実習、試食と懇談

●参加費：300円(調理実習費)

●持ち物：母子健康手帳、エプロン、三角巾、筆記用具

●保育：お子さんと一緒に参加できます。希望される方はお申し込み時にご予約ください。

●申し込みは3月6日(月)まで、お電話でお願いします。

日本語の通訳が必要なかたへ

母子健康手帳交付時、両親学級や赤ちゃん健診などで通訳をお願いすることができます。必要なかたは事前にご連絡ください。

各種相談

「すこやか子ども何でも相談」

お子さんの健康や育児のことなど

「健康相談」

赤ちゃんからお年寄りまで、体や心の健康に関すること全般

●随時相談をお受けしています。

糖尿病予防の講演会

●日時：3月7日(火)

午後1時～2時30分

●場所：健康福祉センター

●内容：「糖尿病を予防しよう」

講師 はぎの内科医院長 萩野武志さん

元気弁当親子料理教室

元気になる弁当を親子で作ってみませんか?興味があるかた、ぜひご参加ください。

●日時：3月4日(土)

午前9時30分～昼12時

●場所：健康福祉センター2階 調理室

●内容：地元産の米や野菜を使った弁当

●対象：保育園児から中学生までの親子

\*お子さんの年齢に合わせた献立になります。

●持ち物：エプロン、三角巾、弁当箱(人数分)

●会費：親子2人で300円

(追加分は1人100円)

●申込：3月1日(水)まで健康推進係にお電話ください。

●主催：白鷹町地産地消推進協議会  
白鷹町健康福祉課

子育て支援センター  
3月のあそび広場

(時間 午前9時30分～11時)

赤ちゃん広場(火曜日)

▼会場 健康福祉センター

7日、14日、28日

すこやかあそび広場

▼会場 健康福祉センター(木曜日)

2日、9日、16日、23日、30日

▼会場 鮎貝地区公民館(金曜日)

10日、17日、24日、31日

地区広場(月曜日)

6日 蚕桑地区公民館

13日 東根地区公民館

20日 萩野ふれあい館

■問い合わせ 健康福祉課 子育て支援センター (☎86-0212)

生活相談所の相談日

3月1日(水) 弁護士相談並びに一般相談

3月8日(水) 一般相談

3月15日(水) 行政相談

3月22日(水) 一般相談

▼会場：老人福祉センター

▼時間：午前10時から午後3時まで

▼弁護士：安部 敏さん

\*弁護士相談は前日まで要予約、午後1時35分から3時35分まで。相談は無料。

■問い合わせ

白鷹町社会福祉協議会 (☎86-0150)